

ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

平成24年2月9日

学校名 牛久市立神谷小学校 担当者 教頭・山野 正三

(教育委員会担当；指導課児童クラブ室 大塚 浩)

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

実施日時	平成24年1月23日(月) 15:30~17:00
対象学年と人数	1年生~3年生(127人) 4年生~6年生(23人) 計150人
派遣講師名 と出身国	コーディネーター；庄司 京子 <外国人講師> ○ レイトナー・カトリン・ユミコ(オーストリア) (留学生親善大使) ○ キム・ヒジエイ(韓国)
活動の内容	(1) はじめのことば (児童代表) (2) 講師紹介 (庄司 京子さんから外国人の紹介、外国人の自己紹介) (3) 交流活動 ① 国の紹介 …… 韓国、オーストリアの順に実施 国の場所や地勢 国の文化的特徴 生活習慣(食べ物、生活の作法など) 学校の様子 国のことば(あいさつなど) ② 民族衣装の紹介と体験 ・ 韓国の男女、オーストリアの女性の服装について実物を紹介しながら説明してもらい、代表の約15名の児童が衣装体験をした。 ③ 遊び等の紹介と体験 ・ 韓国の遊びの紹介と体験活動 ・ オーストリアの音楽クイズとカトリン・ユミコさんの歌唱の鑑賞 ④ 質問コーナー ⑤ まとめのお話(コーディネーター；庄司さん) (4) お礼とおわりのことば (児童代表)
今回実施されたワールドキャラバンについて評価	外国人講師、コーディネーターの方の熱心な取り組みに感謝しております。少しの時間でしたけれども、体育館の中で国際色豊かな一時を過ごすことができました。この時期、体育館で寒い思いをさせて申し訳なく思っております。
生徒・保護者等参加者の感想	<b>&lt;児童の感想文から&gt;</b> ・ 韓国とオーストリアは言葉や料理、服装など日本といろいろと違うことが分かった。たくさん学べてとても楽しかったです。 ・ オーストリアのユミコさんの歌は大変すてきでした。キムさんが教えてくれた遊びは、見るだけで楽しそうでした。今度みんなで遊んでみたいと思いました。 ・ 韓国の服は、赤や黄色の色がたくさんあるドレスみたいでとてもきれいでした。オーストリアの服はかわいと思いました。 ・ オーストリアは、あんなに小さな国なのに、たくさんの湖や山があるのはすごいと思いました。いつかは、アルプスに行ってみたいです。 ・ 韓国語はローマ字みただけで発音が難しく覚えられませんでした。 ・ 民族衣装が着られたのでいい体験になりました。衣装を着たまま立つのが少し難しかったです。 ・ 今日は、文化的なことを教えてくれましたが、今度は観光名所や現在の街並みなど知りたいです。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オーストリアは、合唱団などがあって歌が有名な事を初めて知りました。</li> <li>・韓国は、今日が正月なので大変驚きました。また、お年玉は「セベ」という昔からの伝統のおじぎをしてもらおうそうです。</li> <li>・韓国やオーストリアの国旗は、日本の国旗よりかわいいと思いました。</li> </ul>
<p>先生の感想 (児童クラブ指導員等の感想)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の国の事を学ぶ時にその国の人から直接お話を聞くことができ、子ども達にとって大変興味深い時間でした。また、2人の講師は若くて、子どもから見るとお姉さんからお話を聞いているという親しみが持てた時間だったと思います。子どもたちは、もっとお話しをしたいようでした。</li> <li>・子ども達にとって、世界を五感で感じられることはとても大切なことだと思います。もっともっと国際交流の輪が広がってくれることを願っています。</li> <li>・2人の講師が、とても分かりやすく楽しくお話ししてくれたので、子ども達も集中して聞く事ができたと思います。</li> <li>・韓国とオーストリアは、地理的に遠近両極端の国なので国の風景や生活の様子などの違いから子ども達は世界の広さを感じ取っていた様です。これから子ども達が世界に目を向けてゆくきっかけになったのではないかと思います。</li> <li>・もっと体を動かすような活動を取り入れるとさらに親近感を持てるようになるのではないかと思います。</li> <li>・オーストリアの事は、ほとんど知らない事ばかりでとても興味深く聞きました。一度行ってみたい国です。</li> </ul>

